「成果発表資料」

①団体名と団体紹介：広島市防災士ネットワーク

・広島市防災士ネットワークは、市内の防災士が集結しH26年1月に結成し現在120余名防災士が所属して居り活動は、チームワークでの「防災と福祉」をテーマに自主防災組織や学校・企業等々の「防災・減災」活動の支援を実施してます。

②活動状況：「市民防災講座」の開催を年間で、偶数月第一日曜日（原則）に会員防災士は基より、防災に関わる一般市民や個人・団体にスペシャリスト等の支援を戴くと伴に参加型で各防災士が、スキルアップを図り市民全般への防災意識の向上を目指して市全域にパンフレット配布し参画の呼び掛けと啓発の実施とともに幅広い運営に努めて居ります。

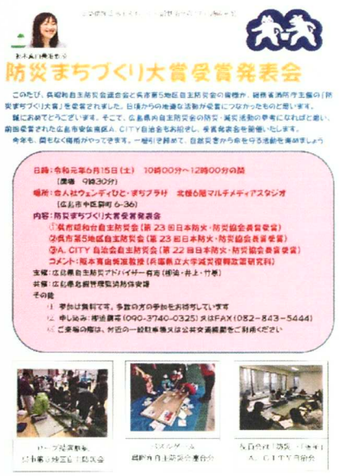
③活動成果と今後の課題・展望：参加者による在住地区での防災課題を我々防災士に助言を求める依頼を受けたケースでは、該当地区へ足を運び一緒に現地での問題提議を協議して、行政へのアピールをする対応の支援を図りました。

・課題としては、市民目線での講師とテーマ（内容）を見極めて、早めの市民へ開催の周知を図る手段を見直し且、構築しての全世代を通じての家族ぐるみの参加者増員を図り防災・減災に繋げて、市民の生命財産を守る使命の一助を担うことです。

・展望としては、災害種別での期に乗じたワークショップを盛り込んだ内容を反映して、実践型の取組・活動を行うことです。

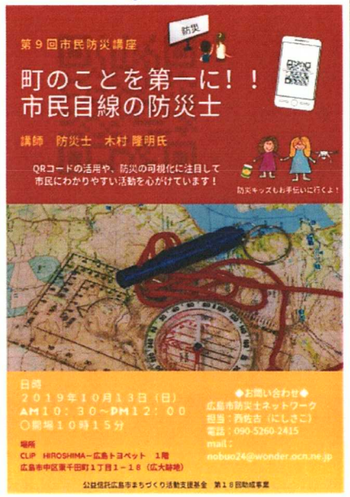
＜市民防災講座開催パンフレット（表側）＞

6月



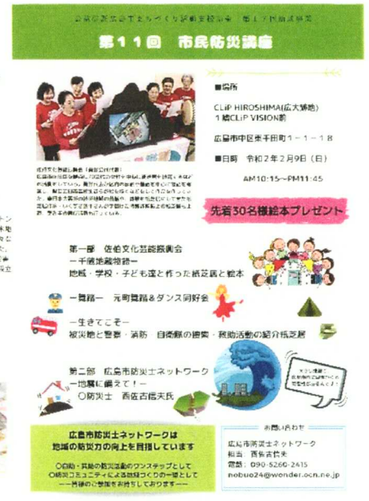
8月

10月



12月

2月



＜第17回助成事業中間活動発表会＞